

患者さんへ

当院では、下記の臨床研究を行っております。対象となる患者さんのデータを用いて行いますが、個人のお名前や個人を特定できる情報が公表されることは一切ありません。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

研究課題名	当院入院患者の歯科往診の実態調査について
研究責任者 (共同責任者)	研究責任者：小山内奈津美 (共同研究者：原田千明 佐藤美紀 高橋真優)
研究目的と意義	当院は歯科標榜を持たない病院ですが、2006年に歯科衛生士（以下、DH）をリハビリテーション科に配置し、地域の歯科医との医療連携の取り組み（以下①—④）を開始しました。取り組み後、歯科治療が必要な入院患者には、往診での治療が可能となり、往診件数は経年的に増加しています。本研究では、地域の歯科医との医療連携の取り組みの成果と今後の課題について、当院入院患者の歯科往診の実情より検討します。 [地域の歯科医との医療連携の取り組み] ①DHによる専門的口腔評価と、歯科治療が必要と判断された患者への歯科治療の提供 ②摂食嚥下障害患者への補綴治療（義歯修理・軟口蓋挙上装置・舌接補助床） ③周術期患者への術前・術後の口腔ケアや歯科治療の提供 ④退院後も歯科治療が必要な患者への歯科治療継続のサポート
調査対象となる方 (該当期間)	2007年4月1日～2021年3月31日までに当院に入院し歯科衛生士が口腔評価を実施した患者
研究方法 (使用する情報)	電子カルテに記載のある診療記録と検査データを使用します。 (性別、年齢、入院の原疾患、口腔アセスメント結果、歯科治療の有無と治療内容、口腔状態の問題の有無、残存歯数、口腔ケアADL)
研究期間	倫理委員会承認日（2022年5月14日～）より1年間
個人情報の取り扱い	個人情報は厳正に管理し、利用する情報から氏名や住所などの患者さんを直接特定できる個人情報（イニシャル、生年月日、当院IDなど）は削除します。また、研究成果は学会等で公表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。
お問い合わせ先	この研究に関して新たに患者さんにしていただくことや負担は特にありません。本研究への参加を辞退される場合は、いつでもご遠慮なく研究責任者までご連絡ください。参加を辞退されても患者さんが診療の上で不利な扱いをうけることはありません。 お問合せ先：津軽保健生活協同組合 健生病院 リハビリテーション科 研究責任者：小山内 奈津美 電話番号：0172-55-7717
備考	特記なし